



2018年7月24日

各位

会社名 株式会社 J M C
 代表者名 代表取締役社長 渡邊 大知
 (コード番号: 5704 東証マザーズ)
 問合せ先 経営企画室 岸川 智則
 シニアマネージャー
 (TEL. 045-477-5751)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2018年2月13日に公表いたしました第2四半期(累計)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年12月期 第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2018年1月1日~2018年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,088	百万円 36	百万円 37	百万円 24	円 銭 9.55
今回修正予想(B)	1,271	164	169	111	42.80
増減額(B-A)	182	128	132	86	
増減率(%)	16.8	352.8	356.0	348.3	
(参考)前期実績 (2017年12月期 第2四半期)	717	3	9	4	1.65

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間において、好調な市場環境下、製造・販売の連携強化および既存顧客重視の事業戦略が奏功し、全事業セグメントで業績予想を上回る見込みであります。

事業セグメント別の主な増額要因は、下記のとおりであります。

(3Dプリンター出力事業)

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID (ハートロイド)」や医療案件の売上高が好調に推移し、売上高及び利益が業績見込みを上回りました。

(鋳造事業)

2018年1月に稼働開始いたしました新鋳造工場が順調に立ち上り、自動車のEV化による新規部品開発や、重要保安部品の試作案件増加等により、売上高及び利益が業績見込みを大幅に上回りました。

(CT事業)

検査・測定サービスの需要に波があるものの、産業用CTの新機種導入によるラインナップ増加等が受注獲得につながり、売上高及び利益が概ね業績見込みどおりに推移いたしました。

なお、通期業績予想の修正の有無につきましては、現在精査中であり、2018年8月10日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせする予定であります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要素によってこれらの見通しと異なる結果となる可能性があります。

以上